

第46回地盤工学研究発表会 総括

2. 調査・分類

【物理探査】(発表：8編)

物理探査のセッションであったが、物理探査による地盤の調査結果は、探査する物性の選択に大きく依存し、さらに探査結果の解釈に主観的な判断が導入されやすい問題点がある。発表された研究は、いずれもこの課題を客観的に考察した上で各種探査手法の改善に取り組んだものであり、どのような解決策を図れば調査結果の信頼性が向上するのか、あるいは手法の応用を拡大できるのかという成果が発表されており、今後の発展に向けての貴重な資料が提供された。

(文責：京都大学大学院 西山 哲)